

第112回 未来医療セミナー

2021年2月25日(木)18:00-19:00

非コードRNAによる 細胞内相分離の誘導と機能制御

廣瀬 哲郎

大阪大学
生命機能研究科 RNA生体機能研究室 教授



ヒトゲノムの98%はタンパク質情報をもたない非コード領域である。この大部分から非コードRNAが転写されていることが発見され、新規ゲノム機能として注目されている。私たちは、非コードRNAの中から細胞内構造の「骨格」として働くRNAを発見し architectural RNA(arcRNA)と命名した。arcRNAは、細胞核内の非膜性構造体の骨格として構造構築を担っている。非膜性構造体は、相分離した液滴で、その相分離空間は特異的反応場、因子係留場、構造ハブとして働くことが提唱されている。arcRNAは、様々な天然変性タンパク質を集約して局所的に相分離を誘発して構造体を構築し、その機能を制御している。本講演では、arcRNAによる細胞内相分離の誘導機構とその細胞内機能について最新の研究成果を紹介する。

オンライン開催(事前登録制・参加費無料)

参加申込：下記URLからお申込ください。2021年2月23日(火)締切
<https://bit.ly/35vDiZl>



主催：未来医療交流会

共催：橋渡し研究戦略的推進プログラム
大阪大学「戦略的TR推進による自立循環型新規医療創出拠点の実現」

後援：大阪大学医学部附属病院未来医療センター

お問い合わせ

未来医療交流会(未来医療センター内)
office@ima-mirai.or.jp
<http://www.hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp>

障がいのある方など、特別な配慮が必要な場合は、事前にご連絡ください。